

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】 第 7 部門第 3 区分
 【発行日】 平成 19 年 12 月 20 日 (2007.12.20)

【公開番号】 特開 2006-173980 (P2006-173980A)
 【公開日】 平成 18 年 6 月 29 日 (2006.6.29)
 【年通号数】 公開・登録公報 2006-025
 【出願番号】 特願 2004-362430 (P2004-362430)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 5/00 (2006.01)

H 0 4 Q 9/00 (2006.01)

H 0 4 N 5/91 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/00 A

H 0 4 Q 9/00 3 3 1 A

H 0 4 N 5/91 Z

【手続補正書】
 【提出日】 平成 19 年 11 月 1 日 (2007.11.1)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】 明細書
 【補正対象項目名】 0 0 2 6
 【補正方法】 変更
 【補正の内容】

【0 0 2 6】

ステップ S 1 0 5 では、コピーした画像データを自動的にアルバムに仕分けして保存する。例えば、2 0 0 4 年 1 月 2 0 日に撮影された画像は「2 0 0 4 年 1 月 2 0 日」として分類されたアルバムに保存される。なお、画像データを保存するアルバムは、「年」「月」「日」の順にツリー形式で構成される。具体的には、図 6 に示すように「2 0 0 4 年」アルバムの下層に「1 月」アルバムを作成し、「1 月」アルバムの下層に「2 0 日」アルバムを作成する。したがって、2 0 0 4 年 1 月 2 0 日に撮影された画像は、撮影年で分類された「2 0 0 4 年」アルバム、および撮影年月で分類された「2 0 0 4 年 1 月」アルバムにも所属する。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】 明細書
 【補正対象項目名】 0 1 3 1
 【補正方法】 変更
 【補正の内容】
 【0 1 3 1】

リモコン 3 0 0 の操作ボタン 3 0 9 の操作によりコピー先のアルバムを決定すると、ステップ S 3 0 6 において図 2 2 (a) に示すようなコピー対象画像についての問い合わせ画面が表示される。この問い合わせ画面では、「選択した一枚だけをコピーする」か、あるいは「同じ入力日の画像をすべてコピーする」かをユーザに問い合わせる。これらのメッセージの下には、ステップ S 3 0 2 で選択された画像 I 1、および同じ入力日の画像 I 2、I 3 がサムネイル一覧表示される。なお、ユーザはリモコン 3 0 0 を用いて画像の隣に表示された矢印キー K 1 を操作することにより、現在問い合わせ画面に表示されていない同入力日の画像を表示させることができる。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 2 2 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 2 2 4】

また、リモコン 3 0 0 A～C に設けられたスクロールホイール 3 1 0 や、図 4 0 に示すようにリモコン 3 0 0 D に設けられた矢印ボタン 3 2 2 をオンすることによって、アルバムを切り換えるように構成してもよい。この場合、スクロールホイール 3 1 0 や矢印ボタン 3 2 2 の操作回数に応じて、記憶部 1 0 1 b に保存されたアルバムが一つずつ切り替わる。アルバムが切り替わるたびに、切り替わったアルバム内に含まれる画像のサムネイル一覧表示を行う。スライドショー再生中にスクロールホイール 3 1 0 や矢印ボタン 3 2 2 が操作されると、切り替わった新たなアルバムの画像をサムネイル一覧表示した後、スライドショー表示を開始する。